

米軍横田基地監視レポート

by羽村平和委員会 2025年7月その2

yokotajoho のブログその3 (2024.4.18 ~)

yokotajoho のブログ、YOKOTAJOHO のブログその2も保存されています

横田基地の撤去を求める西多摩の会

検索

米空軍が太平洋西部で大規模軍事演習

REFORPAC 2025 (Resolute Force Pacific) (大胆な太平洋軍?)

米太平洋空軍(司令部・ハワイ)は、7月10日から8月8日にかけて、太平洋地域での抑止力・対処力強化の訓練を最大規模で行うとしています。

●規模 人員 12,000人以上 航空機 350機以上、ハワイ、グアム、日本等50カ所以上の区域

訓練内容 機動展開訓練、戦闘・攻撃訓練 多国軍数千人が厳しい戦況下で作戦の維持
エンジンをかけたまま迅速な給油、2国間の空中給油

航空自衛隊は米軍主催の訓練に参加し、部隊の戦術技量及び相互運用性の向上をはかるとし

●規模 人員約3,000名 航空機約50機

実施場所 自衛隊施設、在日米軍施設及び区域、日本周辺空域

北関東防衛局の情報提供では「横田飛行場での活動」として

○米軍は、訓練期間を通して、米軍航空機の拠点としての活動を予定しており、

7月上旬から訓練参加のため、輸送機(C-130等)や空中給油機(KC-135等)等の
飛来が見込まれます。・・・としていました。

7月9日から12日にかけて 輸送機 C-130J/H が7機、大型空中給油機 KC-46A が4機
KC-135R が7機飛来し、10日空中警戒管制機 E-3B が立ち寄りました。



輸送機 C-130J/H

ケンタッキー州、ジョージア州
ミネソタ州、ワイオミング州
テキサス州から飛来



大型空中給油機 KC-135R



大型空中給油機 KC-46A



空中警戒管制機 E-3B

空中警戒管制機(AWACS)空飛ぶ司令塔とも呼ばれる。機体上部に大型のレーダーを搭載し、広範囲の空域を監視して敵味方の航空機を早期に探知・識別し、味方の戦闘機や地上部隊を指揮・管制する。